#医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート（p.1561）にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。

診断力が高まる 解剖×画像所見×身体診察マスターブック

Sagar Dugani、Jeffrey E. Alfonsi、Anne M. R. Agur、Arthur F. Dalley＝編集
前田恵理子＝監訳
本体 5,800 円＋税／B5 判・408 頁／医学書院／2018

医学教育で分断して教えられがちな、解剖・画像所見・身体診察を有機的に統合して診断につなげる統合的アプローチを紹介。具体的な疾患をベースに豊富な情報を収載し、システマティックに診断の流れを紹介しており、きわめて実践的なつくりとなっている。身体の部位ごとにまず基本知識をおさらいし、そのうえで症例をもとに統合的アプローチを学ぶという構成は、医学生・研修医にも好適。

精神科ならではのファーストエイド

搬送時サマリー実例付

中村　創、三上剛人＝著
本体 2,400 円＋税／B5 判・168 頁／医学書院／2018

自傷他害、あるいは事故など、精神科でファーストエイドが必要になった実例をリアルに写真で再現し、臨場感たっぷりにその時どう対応するかをシミュレーションする。血糊も用い創部もリアルに再現されているから、いざという時に慌てず対応できそう。「精神科」はもちろん、「救急」の医療者も必携。医療的に何をすべきかはもちろん、とっさの声かけ、望ましい態度、避けるべき言動がわかる。搬送時に送るサマリーの実例つき。

おだん子×エリザベスの急変フィジカル

志水太郎＝著
本体 2,200 円＋税／A5 判・122 頁／医学書院／2018

『総合診療』ではお馴染み志水太郎先生（獨協医科大学病院 総合診療科）が、ナースに向けて書いた“現場ですぐ使える”“わかりやすい”フィジカルアセスメントの本。

夜間や救急など、臨床現場で遭遇しやすい急変場面で使える、実践的なフィジカルアセスメントを、臨場感あふれる症例を使って解説する。身につけておきたい技術と、見逃さないでおきたい観察のポイントが、おだん子ちゃんの成長ストーリーを楽しみながら学べる 1 冊。ナースのために工夫がこらされた日本語中心のゴロ合わせは、医師にも覚えやすい！

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2018

2026/09/13 19:58:04